

Sweets
Time Concertお手頃価格で上質な午後のひと時を
スイーツタイムコンサート

加藤佳代子ソプラノ CD発売記念コンサート

Time & Fate 時と巡合

リュートと歌唱で織りなす無限の小宇宙

主催:宗次ホール 企画協力:クラシック名古屋



ソプラノ: 加藤 佳代子

リュート: 櫻田 亨

総合監督/ナビゲーター: 佐藤 豊彦

時はじっと立ち止まる ジョン・ダウランド

Time stands still, John Dowland / The Third Booke of Songs, London 1603

おやすみ、優しいニンフたち フランシス・ピルキントン

Rest, sweet nymphs, Francis Pilkington / The First Booke of Songs, London 1605

ついに僕の愛する美しい人が エティエンヌ・ムリニエ

Enfin la beauté que j'adore, Étienne Moulinié / Airs avec la Tablature de Luth, Paris 1624

わたしの過酷な運命を訴えよ アントワーン・ボエセ

Plaignez la rigueur de mon sort, Antoine Boesset / Airs de Cour, Paris 1643

ラクリメへのガリアード ジョン・ダウランド

Galliaro to Lacrimae, John Dowland / A Pilgrimes Solace, London 1612

リュートのアントレ 第1番 ロバート・バラード

Entrées de Luth, Robert Ballard / Premier Livre de Tablature de Luth, Paris 1611

2024年12月5日(木) 13:30開演 (13:00開場)

illustration:YOUCHAN

一般(自由席) ¥2,000 プレミアムシート(指定席/1階A列7番~17番11席限定) ¥2,500
※宗次ホールでのみの取扱い。WEBでの購入、演奏者より購入されたチケットではご利用いただく事ができません。チケットのお求めは
8月11日(日)
10時より販売開始

- 宗次ホールチケットセンター ①TEL:052(265)1718
※店頭販売は発売翌日より開始いたします。②インターネット予約→
- アイ・チケット TEL:0570-00-5310 WEB購入=clanago.com/i-ticket
- チケットぴあ WEB購入=https://t.pia.jp/ 店頭購入=セブンイレブン



 暮らしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall
名古屋市中区栄4-5-14
営業時間:10:00~16:00 不定休

※やむをえず、曲目などに変更が生じる場合がございます。※未就学児のご入場はご遠慮ください。※団体のお客様の為に席の一部を確保させていただく場合がございます。

めぐりあい

Time & Fate 時と巡合



このCDはダウランド、カンピオン、ビルキントンによるイギリスのリユートソングとゲドロン、ムリニエ、ボエセによるフランスのエール・ド・クール・の歌曲集です。これらの曲の中にはリユートのパートが前奏や間奏を弾く場合が見られます。これは歌曲が一つのストーリーあるいは人間の感情を描くドラマの形態を伴ってくるからです。同じ時代のイタリアではモンテヴェルディなどがオペラを作るようになり、イギリスではシェイクスピアの劇が大人気になります。それらは劇場を離れて宮廷で演奏される歌とリユートという小さな組み合わせの曲にも影響を与えます。リユートパートの前奏や間奏となって歌が休む空間(時)が作られているのがそれです。そしてそれがまた歌と出会うことを繰り返すのが巡り合い(巡合)であると思います。ダウランドの「暗闇の中にわたしを住まわせてくれ」やムリニエの「ついに僕の愛する美しい人が」はその顕著な例であると言えます。ちょうど茶の湯が小さな狭い場所で行われる無限の総合芸術であるように、歌とリユートという小さな世界で行われる小宇宙的なドラマでもあり、耳を傾けて聞くと取り合わせの美しさや響き合うことで際立つ美など様々に広がる空間から繊細なニュアンスが聞こえてきます。今回のリユート演奏も櫻田亨さんです。使用楽器は10コースリユートで、主に17世紀初頭にフランスで使われた楽器です。イギリスのリユートソングでは7又は8コースのリユートが使われましたが、ダウランドは9コースリユートの曲を1曲だけ残しています。それが今回録音された「ラクリメへのガリアード」です。

演奏：加藤佳代子(ソプラノ)
櫻田亨(リユート)
発売：Nostalsia 2301
販売：(株)東京エムプラス
tmp@tokyo-m-plus.co.jp

CDノート 佐藤豊彦『Time & Fate 時と巡合』より

※HMV、TOWER RECORD、山野楽器などでご購入いただけます。コンサート会場でも販売いたします。



ソプラノ

加藤 佳代子 Kayoko Kato

名古屋音楽大学、オランダ国立ズボレ音楽院声楽科卒業。同ティルブルグ音楽院古楽アンサンブル科にて学ぶ。ソリストディプロマ、教育者ディプロマ取得。グレゴリオ聖歌から現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、バロックオペラ「オルフェオ」、エールドクール、フランドル楽派の宗教曲などでオランダ国営テレビ、ラジオに出演。リサイタル「小鳥のうた〜リユートソング」「ソプラノとチェンバロによるイギリスバロック音楽」「A.ヴィヴァルディ〜イタリアバロックの祝祭音楽」を開催。また「イタリアバロック名歌集」シリーズでは古楽器と声楽のアンサンブルコンサートを主催。あいちトリエンナーレ2016バロックオペラ「ポッペアの戴冠」タイトルロール。同公演は名古屋音楽ペンクラブ賞を受賞。2019年には初のソロCD「夕べの賛歌」をリリース。ガット弦のアーチリユートと共に旋律の美しさを極めた歌唱が好評を博し第15回名古屋音楽ペンクラブ賞を受賞。COVID-19の影響により演奏会開催が困難な中、日本歌曲コンサートのライブ配信、DVD制作。2023年ルネサンスリユートとイギリスリユートソング、フランスエールドクールCD「Time & Fate 時と巡合」をリリース。2024年イタリアバロック音楽とコンテンポラリーダンスによる創作舞台『ヴェネツィア水鏡綺譚』を制作出演。好評を得る。



リユート

櫻田 亨 Toru Sakurada

日本ギター専門学校で学んだあと、オランダ王立ハーグ音楽院でリユートを佐藤豊彦氏に師事。すべてのリユート属にガット弦を用いて歴史的な表現を引き出す演奏スタイルは、世界でも数少なく、非常に興味深いものである。リユート、テオルゴ、ビウエラ、バロックギターなどの撥弦楽器を演奏し、ソロのみならずコンティヌオ奏者としても多くの共演者から信頼を得る演奏で幅広く活躍している。NHK「名曲アルバム」BSテレ東の「音楽交差点」等に出演。2020年より「おやすみリユート」(YouTube)で演奏動画を配信し好評を得る。CD「やすらぎのガット・7つの響き」が初アルバム。CD「皇帝のビウエラ・市民のリユート」「恋人のため息」「テオルゴ」はレコード芸術誌にて「準特選盤」に選ばれる。2019年5枚目のソロCD「フランス・ルネサンスのギターとリユート」をリリース。リユートアンサンブルCD「2・4・3」「ネーデルランドのリユート音楽」「うたごころ」がある。



総合監督/ナビゲーター

佐藤 豊彦 Toyohiko Satoh

世界を代表するリユート奏者として活動する佐藤豊彦は、1968年にスイスへ留学し、1971年に世界初のバロックリユートLPをスイスで録音してデビュー。1973年にはオランダ王立ハーグ音楽院の教授に抜擢され、2005年に退官するまでの30年以上、世界各国で活躍する数多くの後輩リユート奏者を育てた。1982年のカーネギーホールでのリサイタルは、ニューヨークタイムズに写真入りで絶賛を博した。30枚近いソロLP、CD、そして数えきれない程のアンサンブルでの録音の中には1980年にオランダでエジソン賞、同年に文化庁芸術祭賞、1983年と2008年にはレコード・アカデミー賞など多くの受賞がある。作曲家としても世界各地の現代音楽祭に参加し自作品によるCDも3枚ある。バロックリユート教則本を始め、リユート現代音楽カタログ、自作品や編曲集などの楽譜の出版物もある。2000年には「リユート&アーリーギターソサエティ・ジャパン」の会長に就任し、特に日本に於けるリユート奏者、製作者、愛好家の普及に貢献すべく力を入れている。さらに音楽家のための禅茶道「楽禅古流」と気功「楽禅式呼吸法」を考案し、能楽を学び、伝統的な日本の精神文化との融合を目指して現在も国際的に活動を続けている。1943年生まれ。

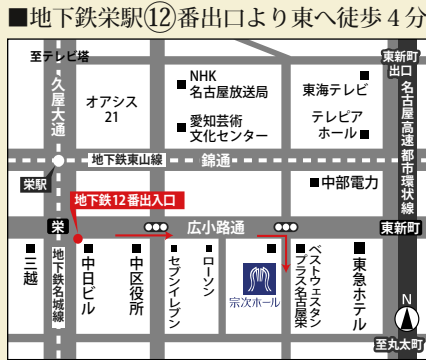
Time & Fate 時と巡合
リユートと歌唱で織りなす無限の小宇宙

東京公演
2024 12/7 土 14:00開演
(13:30開場)

全自由席・税込 一般 4,000円 会員 3,500円

今井館聖書講堂 <http://www.imaikanyoyukai.or.jp/>

主催 リユート&アーリーギターソサエティ・ジャパン
お問い合わせ 090-3061-7731(櫻田) torulute@ybb.ne.jp



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間: 10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)